

ハーモニー

No.
77

令和3年8月16日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341



交通の妨げになる樹木を伐採
地区内の交通事故ゼロを目指して



白鷹町交通安全対策協議会鮎貝支部（加藤榮一支部長）では、正副区長、安協鮎貝支部、消防団第2分団など交対協の構成団体22名の皆さんにご協力をいただき7月24日に視距妨害樹木伐採を行いました。

木の枝が伸びすぎて見通しの悪い箇所や標識の見えにくい箇所、車の屋根に掛かってしまう箇所を伐採していただき、安心して運転できる見通しの良い道路になりました。

暑い中、作業に参加していただいたみなさん、お疲れさまでした。

交通安全祈願祭を挙行

交対協鮎貝支部と八幡宮が主催

「明るいやまがた夏の安全県民運動」が7月21日から8月20日までの期間で行われていますが、それに合わせての初日、恒例の交通安全祈願祭が白鷹町交通安全対策協議会鮎貝支部（加藤榮一支部長）と鮎貝八幡宮の共催で挙行されました。

祈願祭はコロナ感染防止のため、同協議会会長の佐藤誠七町長をはじめ、地区の代表の方々が参列して厳粛に執り行われました。

白鷹町内の交通事故件数は、8月1日までの集計で6件（昨年6件）、負傷者6名（昨年8



名）となっていました。特に交差点での事故が多く発生しているようです。自分の身は自分で守るという気持ちと、相手を思いやる運転に心掛け事故の無い地区にしていきましょう。

鮎っ子クラブの児童27名が

ふるさと塾で笹巻づくりを体験

笹の葉には殺菌作用があることから、夏の保存食として昔から作られてきた笹巻づくりを、8月3日、鮎っ子クラブの子ども達が体験しました。健康づくり推進員鮎貝支部（村上美津子支部長）と鮎貝地区婦人会（黒澤聡子会長）から11名の方々に指導者としてご協力いただき、6班に分かれて行いました。

「自分で作った笹巻を家で食べるのが楽しみ。」「初めて作った。また来年も作ってみたい。」など、みんな楽しく笹巻づくりができたようです。煮ている間は輪投げ大会でも盛り上がりました。



どの班の子も上手にもち米を詰めたりすげで結んだりできたようです。

鮎貝のクマ捕獲のご報告

これまで鮎貝小学校の敷地内や赤坂の道路を横切るクマが目撃されるなど、地区の皆さんも心配なことだったと存じます。

そのことを受けて町猟友会では、鮎貝小学校裏の教育の森付近に檻を設置しておりましたが、7月28日、檻にクマが入り捕獲いたしました。クマの体長や体高、横切る映像からすると目撃されたクマであると思われまます。皆様からお寄せ頂いた情報のお陰で捕獲につながりました。

登下校時の児童の安全は勿論のこと、地区の方々の安全な暮らしを守るために猟友会も迅速に対応させていただきますので、地区の皆様には、今後とも情報等をお寄せくださるようお願い申し上げます。

白鷹町猟友会 会長 熊坂嘉代司





応急手当の基本的知識として、三角巾のたたみ方を何度も繰り返し学ぶ団員たち

三角巾を使った赤十字救急法を研修 日赤わかあゆ会の一日赤十字デー

白鷹町わかあゆ会赤十字奉仕団（山口美智子委員長・団員24名）の一日赤十字デーが8月1日（日）に行われました。

災害などによる要救護者への応急手当の訓練や、ライフラインがストップした場合を想定した炊き出し訓練など、団員の研鑽を積む活動として毎年行っているものです。今回は日本赤十字社山形県支部の蒲澤忠義さん（柏原新田）と奥山理恵さん（下山）山口浩幸さん（黒鴨）の指導を受けながら団員ら20名が、三角巾を使って、一人でもできる骨折箇所での固定の仕方や止血の方法について学びました。

避難所運営計画書（素案）を 策定しました

くらし部会

くらし部会（五十公野良一部会長）では、井上区長会長の了承を得て、豪雨災害等によりコミセン（ハーモニープラザ）が避難所として開設された場合の運営方法について、研修や意見交換などを行い計画書の素案をまとめました。

まとめられた計画書素案は、区長会や協議会の理事会で審議された後、避難所運営に関わる組織代表者への説明を兼ねた打ち合わせ会などが行われる予定です。

白山森の西国三十三観音のご詠歌 立札を更新します

まなび部会

国内でも数少ない夫婦観音が建立されている白山森に西国三十三観音があるのをご存じですか？その傍らにご詠歌の立札が立っていたのですが、経年により破損したり文字も読めなくなっていたため、地域づくり推進交付金を活用して8月中旬に立札を更新しますので、歴史のある白山森をぜひ散策してみてください。

尚、10月15日（金）の夜に三十三観音にまつわる歴史講座を開催する予定です。お楽しみに。



経年によってせつかくの歌詞が読みにくくなったご詠歌の立札を更新します。

YouTube開設に向けて 勉強中です

まちおこし部会

まちおこし部会（鈴木広貴部会長）の情報発信担当者会では、動画や写真をYouTubeに発信するための勉強会などを行っています。

まちづくり協議会の事業の他、鮎貝地区の伝統行事や暮らし、歴史、素敵な風景など、鮎貝地区の魅力がYouTubeに載せて多くの人に知ってもらうことを目的として行います。

開設の方法や動画編集の仕方、プライバシー保護に関することなどについて勉強中です。

コロナ禍における学校生活が続いています。ゴールはまだまだ見え、このような状況が当分続きそうです。そのような中、子供の学びを止めない取組を、試行錯誤を重ねながら進めています。その一つに、水泳授業の実施があります。

昨年度、県からの通知を踏まえ、水泳授業の実施を見送りました。今年度は、感染防止対策を十分に施しながら実施することにしました。水中での運動経験を通じて体力を養い心身の調和的発達を図るためにも、そして、水に慣れ、水の事故から自分の命を守る術を身につけるためにも、二年続けての水泳授業中止はどうしても避けたいことでした。

感染防止のためには、まず、更衣室での密を避けること、そして、マスクを外して泳ぐ際、隣の人との距離を保つことが重要と捉え、プールに入る人数を三十名程度以下となるように、水泳の時間割を組み直しました。また、夏休みのプール開放も二シーズンぶりに実施します。全校児童を地区別に四グループに分け、少ない人数でプールに入れる環境を整えました。

これまでの所、天候にも恵まれ、水泳授業は予定通り実施できています。何といつても、昨年度、プールをリニューアルしていただいたおかげで、きれいなプールで、気持ちよく泳ぐことができます。中には、二十五mを泳げるようになり、嬉しさで思わず大きな声が出てしまう時もありますが、十分に距離をとりながら泳ぐことで、心地よい水の感触を安心して楽しむことができます。さらには、「着衣水泳」といって、川・沼・海などに、服を着た状態で落ちてしまったことを想定し、溺れることなく、自分の命を守る方法を体験する授業も行いました。



鮎貝駅前の漫画家がおらんだラジオ (FM77.7MHz) に出演します

先日、回覧でお知らせのあった駅前の赤間建介(ペンネーム：七津角建介)さんがおらんだラジオに出演しますのでぜひお聞きください。

- ◆放送日時
- ・ 8月25日(水) 午前10:00～
- " 午後 7:00～(再放送)
- ・ 8月28日(土) 午後 1:00～(")
- ・ 8月29日(日) 午後 1:00～(")

写真右…8月5日に収録している様子です。中学生がインタビューし七津角建介さんがそれに応えるという番組のようです。お楽しみに。



9月12日(日) グラウンドゴルフ大会を開催します

5月号の会報でもお知らせ致しましたが、9月12日(日)に計画していたレクリエーション大会は中止させていただき、代わりに、感染防止対策を講じながらグラウンドゴルフ大会を開催させていただきます。

団体戦は行わず、参加希望者による個人戦のみとし、1分館、若しくは1町内で4人まで参加できます。

参加取りまとめを各分館長にお願いしておりますので、遅くとも8月31日までお申し込みください。

よろしくお願い致します。

鮎貝地区社会体育振興会
会長 小口 裕之